

要件事項	<p><海上業務> 保安部署向けの申請時の北朝鮮への寄航履歴の追加</p>
機能概要	<p><変更前仕様> 保安部署の申請を行う際に、北朝鮮への寄航履歴を登録する項目がない。</p>
	<p><変更後仕様> 「入港前統一申請（WPT/VPX）」業務における「その他参考事項の有無」の項目名を「北朝鮮の港への寄港の有無」に変更する。 また、保安部署の参考事項コードに北朝鮮への寄航履歴の有の追加を行い、民間利用者からの申請の際に入力ができるようにする。</p>

1. 変更内容

オンライン業務の新規追加／変更

① 項目名の変更

「その他参考事項の有無」の項目名を「北朝鮮の港への寄港の有無」に変更する。

② ラベル名の変更

船舶保安情報の画面にて、以下のラベルを追加する。

<WebNACCS>

- ・（日本船舶は平成28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平成28年2月19日以後の寄港歴）
- ・※北朝鮮の港への寄港の有無が「有」の場合は、参考事項コード12を選択の上、寄港日及び寄港地を必ず入力してください。

<NACCSパッケージソフト>

- ・（日本船舶は平成28年12月9日以後、日本船舶以外の船舶は平成28年2月19日以後の寄港歴）
- ・※北朝鮮の港への寄港の有無が「有」の場合は、参考事項コード12を選択の上、寄港日及び寄港地を必ず入力

2. 変更対象業務

<オンライン業務>

- ・「入港前統一申請（WPT）」業務
- ・「書類状態確認（WVS）」業務
- ・「入港前統一申請（VPX）」業務
- ・「入港前統一申請呼出し（VPX11）」業務

3. リリース予定日／サービス開始予定日

平成30年07月10日（火）